

令和2年度原子炉格納容器の局部破損解析手法の検討及び要素試験の解析に係る入札可能性調査実施要領

令和2年6月26日

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門

原子力規制庁では、「令和2年度原子炉格納容器の局部破損解析手法の検討及び要素試験の解析」の請負業務の受託者選定に当たって、一般競争入札（最低価格落札方式）に付することの可能性について、以下のとおり調査します。

つきましては、下記1. 事業内容に記載する内容・条件において、的確な業務遂行が可能であり、かつ、当該業務の受託者を決定するに当たり一般競争入札を実施した場合、参加する意思を有する方は、2. 登録内容について、4. 提出先までご登録をお願いします。

1. 事業内容

1.1 概要

本業務は、令和2年度安全研究プロジェクト「重大事故時の原子炉格納容器の終局的耐力評価に関する研究」の一環として、鋼製部材に対する局部破損に係る解析手法の検討及び要素試験の解析等を行うものである。まず、局部破損の解析法である損傷力学解析法について、せん断型の延性破壊の理論・解析事例等の調査・検討を実施する。次に、令和元年度までに作成した損傷力学解析コードに対して、ボイド生成モデルの修正を行い、切欠付丸棒・平板試験片等の引張試験の弾塑性・損傷力学解析を実施する。さらに、介在物を含むセルモデルの弾塑性解析を実施して、剥離条件等の整理を行う。

1.2 調達の具体的内容

「令和2年度原子炉格納容器の局部破損解析手法の検討及び要素試験の解析」の調達仕様書による。

1.3 納入期限

令和3年3月25日

2. 登録内容

- 1) 事業者名
- 2) 連絡先（住所、TEL、E-mail、担当者名）
※登録例は別紙を参照のこと。

3. 留意事項

- ・ 登録後、必要に応じ事業実施計画等の概要を聴取する場合があります。
- ・ 本件への登録に当たっての費用は事業者負担になります。
- ・ 本調査の依頼は、入札等を実施する可能性を確認するための手段であり、契約に関する意図や意味を持つものではありません。
- ・ 提供された情報は省内で閲覧しますが、事業者に断りなく省外に配布することはありません。
- ・ 提供された情報、資料は返却いたしません。

4. 提出先

郵送または E-mail にてご提出願います。

【提出先】 〒106-8450 東京都港区六本木 1-9-9
原子力規制委員会原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門 中村 均 宛て

【E-mail】 hitoshi_nakamura@nsr.go.jp

(別紙、登録例)
令和 2 年〇月〇日

原子力規制委員会
原子力規制庁長官官房技術基盤グループ
システム安全研究部門

令和 2 年度原子炉格納容器の局部破損解析手法の検討及び要素試験の解析

令和 2 年〇月〇日付、標記実施要領に従い、以下の事項を登録致します。

登録内容

(1) 事業者名 〇〇

(2) 連絡先

住所 〇〇

TEL 〇〇

E-mail 〇〇

担当者名〇〇 印